



施設長あいさつ

4月から新年度を迎え若葉の緑がすがすがしく感じられる季節となりました。この1年、新型コロナウイルスの第1波から始まり現在第4波が近づいている状態です。例年であれば桜の花びらが舞う中で皆が集い楽しんでいた光景が夢かと思ふほど遠いものとなってしまいました。そんな中一つの希望であるワクチン接種が医療従事者から開始され皆様にも順次供給されることで来年は例年通りの楽しみができることを期待しております。

また、本年4月には3年に一度の介護報酬改定が施行されました。当施設においては本改定の軸の一つである「自立支援・重度化防止の取組の増進」を目標としリハビリテーション・機能訓練・口腔・栄養の取組の連携・強化を進めてまいります。住み慣れた地域で自身が地域での役割を果たせる活動を継続することが介護予防につながるという視点からも、私達は単にサービスを提供するのではなく、皆様の自立支援に資するよう「心身機能」「活動」「参加」にバランスよくアプローチしていくことを重要視しており、その為に皆様の状況を踏まえた目標(リハビリ等)を設定し利用者様本人がそれを理解した上で、必要なサービスを主体的に利用して取り組んで頂くことを願っております。1日1日を大切に今年度も皆様をお待ちしております。

社会福祉法人 筑水会
 ライフサポートサンルーナ
 施設長 武村 博之



3月4月イベント報告

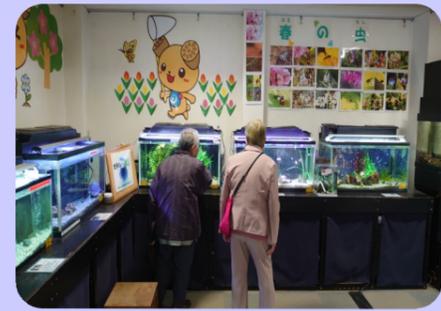


3月貸切船 桜川お花見クルーズ



サンルーナでは、3月のお花見イベントで満開の桜を見ながら土浦市内にある桜川を貸切船で遊覧しました。普段では味わえない体験、桜川を貸切船でおおよそ1時間の遊覧をしながら見る桜の景色に参加された利用者様からは喜びと感動の声が上がっていました。また、サンルーナの目の前にある榎の木公園でお花見散歩が開催されました。満開の桜のもと、談話しながら公園の散策をされました。

4月霞ヶ浦総合公園散策



4月のイベントでは霞ヶ浦総合公園の散策に行きました。園内に咲き誇る3万本の色とりどりのチューリップとオランダ型風車の帳合がとても美しく、コロナ禍で落ち込んだ気分も少し晴れやかになるようでした。当日は天候にも恵まれ、参加された利用者様からは、霞ヶ浦に抜ける風も心地よく開放されたという声が聞かれました。



4月ケロケロ農園 いちご狩り

4月の二つ目のイベントでは、例年恒例となっている、ケロケロ農園のいちご狩りに行きました。ケロケロ農園では、紅ほっぺ、いばらキッス、おいcベリーなどの多数の品種を取り扱い、いちごを水耕栽培されています。実が大きく、瑞々しいいちごは、甘く、食べ応えがあり、参加された利用者様からもとても好評でした。ご家族に、とお土産を購入される利用者様も多くいらっしゃいました。未だコロナ禍であり、イベントも限られた状態での開催ではありますが、感染対策をとりながら今後も開催していきたいと考えています。